

荻本孝久／論文リスト

■2016年度

<研究論文 I>

中村尚弘、鹿嶋俊英、木下拓也、伊藤真二、宮本泰志、曾根孝行、荻本孝久、犬伏徹志：
振幅依存性を考慮した中低層RC、SRC造建物の水平1次振動特性、日本建築学会
構造系論文集、第81巻、第721号、pp.471-481、2016.03

<研究論文 II>

T. ENOMOTO, I. MATSUDA, R. MAHMOOD, H. SUGIHARA, “Basic Concept of Seismic
Microzoning and its Recent Application for Earthquake Disaster Prevention Measures
of Local Government in Japan”, 11th International Workshop on Seismic Microzoning
and Risk Reduction (11WSZRR), Granada Spain, October 2016, CD-ROM

T. ENOMOTO, H. MA, S. INOUE, T. INUBUSHI, Y. ODA, T. OCHIAI, M. NAVARRO, F. VIDAL,
“Preliminary Report of Damages by the 2016 Kumamoto Eq., Sequential Mw6.2 and Mw7.0,
and Estimation of Surrounding Soil Structures by Array Microtremor Observation”,
11th International Workshop on Seismic Microzoning and Risk Reduction (11WSZRR),
Granada Spain, October 2016, CD-ROM

H. MA, T. ENOMOTO, T. INUBUSHI, S. SENNA, T. OCHIAI, “Study on estimation of the
ground structure of Sagami Plain by using array microtremor observations(CCA
method)”, 11th International Workshop on Seismic Microzoning and Risk Reduction
(11WSZRR), Granada Spain, October 2016, CD-ROM

T. IWATATE, T. ENOMOTO, K. SATO, “The Outline and The Disaster Investigations of
the 2016 Kumamoto Earthquakes”, 11th International Workshop on Seismic Microzoning
and Risk Reduction (11WSZRR), Granada Spain, October 2016, CD-ROM

<口頭発表>

井上 駿、荻本孝久、「相模原市における高密度微動観測に基づく地盤振動特性の評価に
関する研究—中央区・南区を対象として—」、微動の会・研究会、2015年10月

馬 赫、荻本孝久、「アレー微動観測（CCA法）による相模平野の地盤構造の推定および
地震動特性に関する研究」、微動の会・研究会、2015年10月

荻本孝久、高梨成子、落合 努、「歴史的観光都市鎌倉における実態調査に基づく津波避難
対策推進のための研究」、地域安全学会秋季研究発表会、2015年11月

荻本孝久、博田雅也、落合 努、高梨成子、「南足柄市（神奈川県）における市民の防災・
減災意識に関するアンケート調査」、第37回（2016年度）地域安全学会発表会（春季）
梗概集 No.38、2016年5月

落合 努、安重 晃、荻本孝久、「高潮シミュレーションを活用した防災対策の検討」、第 37 回（2016 年度）地域安全学会発表会（春季）梗概集 No. 38、2016 年 5 月

荻本孝久、犬伏徹志、佐藤 成、栗山利男、落合 努、「地震観測記録に基づく神奈川大学横浜キャンパス 3 号館の振動特性評価」、2016 年度日本建築学会大会（九州）学術講演会研究発表梗概、2016、年 8 月

犬伏徹志、宮本裕司、荻本孝久、山下忠道、「免震建物衝突時における擁壁部水平抵抗の簡易評価法の弾塑性擁壁への適用性」、2016 年度日本建築学会大会（九州）学術講演会研究発表梗概、2016、年 8 月

落合 努、馬 赫、先名重樹、長 郁夫、栗山利男、犬伏徹志、荻本孝久、「極小微動アレイ探査法による相模平野の地盤構造の推定（その 1）2 次元地盤構造の推定」、2016 年度日本建築学会大会（九州）学術講演会研究発表梗概、2016、年 8 月

井上 駿、落合 努、馬 赫、先名重樹、長 郁夫、犬伏徹志、荻本孝久、「極小微動アレイ探査法による相模平野の地盤構造の推定（その 2）推定精度の検討」、2016 年度日本建築学会大会（九州）学術講演会研究発表梗概、2016 年 8 月

栗山利男、馬 赫、落合 努、井上 駿、先名重樹、長 郁夫、犬伏徹志、荻本孝久、「極小微動アレイ探査法による相模平野の地盤構造の推定（その 3）相模平野南西部の 3 次元地盤構造のモデル化」、2016 年度日本建築学会大会（九州）学術講演会研究発表梗概、2016、年 8 月

馬 赫、落合 努、栗山利男、井上 駿、先名重樹、長 郁夫、犬伏徹志、荻本孝久、「極小微動アレイ探査法による相模平野の地盤構造の推定（その 4）地盤震動特性の基礎的検討」、2016 年度日本建築学会大会（九州）学術講演会研究発表梗概、2016、年 8 月

荻本孝久、落合 努、先名重樹、長 郁夫、「極小微動アレイ探査法による相模平野の地盤構造の推定に関する研究」、第 71 回土木学会年次学術講演会、2016 年 9 月

安重 晃、落合 努、荻本孝久、「大規模台風時の高潮災害の防災対策への検討（その 1：第二室戸台風の再現解析）」、第 71 回土木学会年次学術講演会、2016 年 9 月

落合 努、安重 晃、荻本孝久、「大規模台風時の高潮災害の防災対策への検討（その 2：シミュレーションのタイムラインへの活用例）」、第 71 回土木学会年次学術講演会、2016 年 9 月